

2024 年 3 月

2024 年度同志社女子大学 海外研修（夏期） メディア創造学科プログラム 「メディア創造系海外事情 A」募集要項

1. 目 的

2024 年度「メディア創造系海外事情 A」では、ドイツおよびフィンランドにおけるアート & デザインの創造性と革新性に触れるとともに、両国の LOHAS (lifestyles of health and sustainability) の取組にも注目し、これからの社会のあるべき姿を模索するためにアート & デザインに何が可能か、そのヒントを探ります。

2. 研修場所 ドイツ(デュッセルドルフ及び近郊)、フィンランド(ヘルシンキ及び近郊)

3. 研修期間 2024 年 8 月 21 日(水)～9 月 1 日(日) [12 日間]

4. 引率教員 森公一教授、高木穂子教授

5. 研修内容

このプログラムは、「メディア創造系海外事情 A」(科目区分は学科により異なる。他学科生履修可。)の一環として行われます。参加者には春学期の事前授業、現地での研修、事後レポートによる総合的な評価により 2 単位が認定されます。履修登録は参加者決定後に教務課が行いますので、WEB 履修登録時に「メディア創造系海外事情 A」を登録する必要はありません。

a. 春学期授業

春学期中に数回の授業(オリエンテーションを含む)を行います。初回の授業は 5 月 29 日(水)を予定しています。授業には、渡航に係る諸手続きの説明も含まれます。

b. 学習課題

- (1) アート & デザインの創造性と革新性について学び、それらを通じて近代・現代の社会を考察し検証する
- (2) アート & デザインと LOHAS の関係について学び、持続可能な社会の在り方を模索する

6. 参加費用

個人負担額 490,000 円 (予定)※

※ 申込金 3 万円は 5 月中旬、残金は 6 月下旬に必要です。

※ 往復航空運賃(燃油サーチャージ含む)、現地交通費、宿泊費、美術館等入館料(一部)、海外旅行傷害保険料、海外アシスタンスサービス会員費等は上記金額に含まれますが、旅券申請費用等は含まれません。

※ 本学から全員に補助金を支給します(なお、上記金額は補助金を差し引いた金額です)。

※ 為替レートの変動、スケジュール変更および参加人数などによって費用が変更される場合があります。帰国後精算を行い、残金が生じた場合は返金し、上記理由により不足が生じた場合は、後日不足分を追加徴収します。

7. 応募資格 ・全学部、学科生
・情報文化専攻生(科目等履修生として参加できます。修得単位は卒業単位には算入されません。)

8. 募集人数 25 名 (最少催行人数 20 名)

9. 募集期間 2024 年 4 月 23 日(火)～5 月 13 日(月) 17:00 まで

10. 応募書類

- ① 2024 年度海外研修(夏期)プログラム申込書 ……入力すること。
- ② 2024 年度海外研修(夏期)メディア創造学科プログラム課題作文※……手書きすること。
※語学・文化研修プログラムと併願の場合は、両方の課題作文を提出すること。

11. 応募方法 期日までに下記手続きを完了させること。

- ① 下記 QR コードのサイトより「申込書(要入力)」をダウンロードし、全項目を入力。顔写真データ(背景無地)を挿入すること。挿入できない場合は、空欄のままにしておくこと。
- ② ①を入力後、ファイル名を、「学籍番号 氏名」で保存する※。
※語学・文化研修と併願の場合は「学籍番号 氏名 (併願)」で保存。
- ③ 同サイトから申込書のデータ提出先へアクセスし、②のデータを提出。申込書に写真挿入できなかった場合のみ、写真データ(jpeg)も提出すること(データ保存名:「学籍番号 氏名(写真)」)。
- ④ ②を印刷し、手書きの課題作文を併せて、国際課窓口へ提出すること。語学・文化研修プログラムと併願の場合は、それぞれの課題作文を提出のこと。

■申込書ダウンロード 及び データ提出先

https://www.dwc.doshisha.ac.jp/current/international_exchange/overseas_program/faculty/media



12. 選考方法 申込書、課題作文および面接(原則として、グループ形式)により、参加の動機、意欲、目標などを確認のうえ選考を行います。

13. 面 接 日 2024 年 5 月 18 日(土) 京田辺キャンパス
※時間および場所の詳細は、掲示にてお知らせします。

問い合わせ先: 国際課

2024年度メディア創造学科海外研修スケジュール

	月日	地 名	現地時刻	交通機関	行 程	宿 泊
1	8/21 (水)	関西空港発		航空機	関西空港発、空路ヘルシンキへ	
2	8/22 (木)	ヘルシンキ着 デュッセルドルフ着		航空機 専用車 公共交通機関	ヘルシンキ発、空路デュッセルドルフへ 着後、専用車にてホテルへ デザイン WS 旧市街アルトシュタットタットほか 終了後、ホテルへ	デュッセルドルフ泊
3	8/23 (金)	デュッセルドルフ	9:00 13:30 17:00	公共交通機関	K20(近代美術)見学 K21(近代美術)見学 終了後、ホテルへ	デュッセルドルフ泊
4	8/24 (土)	デュッセルドルフ デュッセルドルフ郊外 デュッセルドルフ	9:00 13:30 18:00	専用車	Museum Insel Hombroich(アート・建築・自然) 見学 Langen Foundation(アート・建築)見学 終了後、ホテルへ	デュッセルドルフ泊
5	8/25 (日)	デュッセルドルフ	終日		終日自由行動	デュッセルドルフ泊
6	8/26 (月)	デュッセルドルフ		専用車	ホテルより、空港へ	ヘルシンキ泊
		デュッセルドルフ発	11:50	航空機	デュッセルドルフ発、空路ヘルシンキへ	
		ヘルシンキ着	15:10 18:00	専用車 専用車	着後ヘルシンキ市街、蚤の市、マーケット見学 終了後ホテルへ	
	8/27 (火)	ヘルシンキ	9:00 13:30 17:00	公共交通機関	ヘルシンキ現代美術館または デザインミュージアム(現代美術またはデザイン)見学 ARABIA Factory(生活雑貨デザイン)見学 終了後、ホテルへ	ヘルシンキ泊
	8/28 (水)	ヘルシンキ	10:00	公共交通機関	The Alato House & Studio Aalto(住環境デザイン)見学 終了後、ホテルへ	ヘルシンキ泊
9	8/29 (木)	ヘルシンキ	9:00	公共交通機関	Alato Universityでワークショップ 終了後、ホテルへ	ヘルシンキ泊
10	8/30 (金)	ヘルシンキ	終日		終日自由行動	ヘルシンキ泊
11	8/31 (土)	ホテル ヘルシンキ発		専用車 航空機	専用車にて空港へ ヘルシンキ発、空路関西空港へ	
12	9/1 (日)	関西空港			着後、解散	